

本奨学金は、2026 年度『立教大学グローバル奨学金・立教大学「校友会成績優秀者留学支援奨学金」対象プログラム一覧』（以下、「対象プログラム一覧」という）に記載された、海外留学プログラム（以下「対象プログラム」という）に参加する学業成績優秀な学部学生の留学中の学業を奨励し、卒業後本学校友会の発展に寄与する人材に成長する一助とすることを目的とします。

【対象プログラム一覧】 右記 QR コード又は RIKKYO PORTAL から確認
(RIKKYO PORTAL▶奨学金▶海外留学を支援する奨学金▶立教大学の奨学金)



1. 出願資格

以下の全ての条件を満たす学部学生

- (1) 学部 2 年次生以上（2 年次生とは、出願時点の在学学期が 3 学期目以上の方を指します。）
※3 年次編入生は、本学入学時点で在学学期 5 学期目扱いとします。
- (2) 2025 年度秋学期終了時点において、成績証明書における通算の GPA が 2.7 以上であること。
- (3) 2026 年度「対象プログラム一覧」記載の海外留学プログラムに参加する方（未定・検討中の方も含む）
※本奨学金は、参加する海外留学プログラムの開始日が属する年度の募集で出願する必要があり、一つのプログラムに対して一度しか奨学金の支給はありません（「Double Degree Program（ビクトリア大学）」についても、出願できるのは留学開始年度のみです）。
※本奨学金には、正規の学部学生であれば、国籍、在留資格を問わず出願できます。
※本奨学金には、出願時点で休学中の方も出願できます。また、奨学金の採用者として選ばれた場合、プログラムが休学者の参加を認めていれば休学中も奨学金を受給できます。
※本奨学金は他の奨学金との併給制限を行いませんが、他に受給する奨学金が併給制限を行っている場合があるので、必ず確認してください。出願中の他の奨学金に採用となり本奨学金を辞退する場合、採用結果通知とともに送付する辞退届を提出してください。

2. 奨学金額

年額 20 万円（給与）

3. 出願方法・出願期間・提出先

2026 年 6 月 1 日（月）～6 月 11 日（木）

窓口提出の場合は窓口開室時間内、郵送提出の場合は締切日当日消印有効

<窓口提出>

池袋キャンパス： 5 号館 1 階 学生課奨学金窓口

新座キャンパス： 7 号館 2 階 学生課奨学金窓口

<郵送提出>

簡易書留等、記録が残る送付方法で下記送付先に郵送提出してください。

〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1

立教大学学生課 校友会成績優秀者留学支援奨学金担当 宛

※出願期間中に申請者本人が海外にいる場合は、本人が作成した願書を PDF 等にデータ化して国内の家族に送付し、家族が願書を印刷して紙媒体にし、その他出願書類を揃えたうえで日本国内から郵送してください。海外から郵送された願書は受け付けません。

4. 出願書類

※提出書類は原則返却しません。必要に応じて各自控えをとり保管してください。

- (1) 【全員提出】立教大学「校友会成績優秀者留学支援奨学金」願書
□黒ボールペンで記入してください(消せるボールペン不可)。
□訂正は二重線を引き、余白に正しく記入してください(修正液、修正テープ使用不可)。
- (2) 【該当者のみ】振込口座確認書、通帳またはキャッシュカードや WEB 通帳等の画面コピー
□学費の引落口座と振込口座の登録はそれぞれ別で登録が必要です。大学から入金を受けたことがない場合は提出してください。また、登録口座を変更する場合も提出してください。
□黒ボールペンで記入してください(消せるボールペン不可)。
□訂正が生じた場合は、二重線を引き、余白に正しく記入してください(修正液、修正テープ使用不可)

- 登録を行う口座は、学生本人名義の口座に限ります。
- 通帳またはキャッシュカードやWEB通帳等の画面コピーは以下の情報を含むものを指します。
必要情報：銀行名・支店名・口座名義・口座番号

(3)【3年次編入生のみ】編入前大学の成績証明書（発行3か月以内）

5. 採用人数・選考基準

採用人数：50名(全学部合計)

- ・選考基準：本奨学金出願者について、各学部成績評価上位(※1)の方から採用者を決定します。
- ・2025年度秋学期終了時点において、成績証明書における評価の表示がS、A、B、C、合(学校・社会教育講座科目を除く。)または認となった科目の合計単位数(※2)が標準修得単位数(※3)以上である方について、GPA上位者(※4)から採用者を決定します。

※1 成績証明書における評価の表示については、各学部の履修要項で確認すること。

※2 表示がF(不合格)、H(不合格)、合(学校・社会教育講座科目)となった科目は対象外とする。

※3 標準修得単位数=卒業要件単位数÷8×(2026年度春学期時点の在学学期数-1)

例 卒業要件単位数124単位の休学歴のない2年次生(2026年度春学期時点で在学4学期目)の場合
 $124 \div 8 \times (3-1) = 31$ 単位 ⇒この場合、31単位以上取得している必要があります。

※4 再入学者で成績証明書にGPA表示がない場合、奨学金出願後に大学がGPAを算出して選考します。

6. 出願書類確認期間

- ・出願書類を2026年6月中旬～7月初旬の期間に大学が確認し、書類に不備・不足があった場合は、大学から電話で督促を行います。その際、専用の携帯電話を使用することがあります。
- ・確認期間内に不備・不足が解消しない場合は、出願を取り消すため、期間中は着信に注意してください。
- ・出願書類確認期間中に出願者本人が海外にいる場合、RIKKYO Gmail(学生番号@rikkyo.ac.jp)宛てにメール、または、大学登録の保証人に電話することがありますので、大学からの連絡に注意してください。

7. 採用発表・採用書類送付

2026年7月3日(金)

出願者全員に対して、採否結果をscholarship@rikkyo.ac.jpのアドレスからメールで通知します。

また、年度内に渡航しない採用者が発生した場合は、不採用者の中から繰り上げて採用することがあります(2027年3月頃対象者のみに通知いたします)。

8. 支給日・支給方法

2026年9月30日(水)または2027年2月26日(金)(予定)

- ・対象プログラムごとに支給日が異なります。対象プログラム一覧で支給日を各自確認してください。
- ・出願者本人の口座に銀行振込で支給します。プログラム費との相殺は行いません。
- ・同一年度に複数の対象プログラムに参加した場合でも、本奨学金の支給は1回限りとします。

9. 留学プログラムを取りやめた場合について

- ①留学開始前に留学を中止した場合や、留学中に途中帰国や留学中止が決定した場合、留学プログラムの担当部局を通じて相談してください。奨学金支給後に、途中帰国やプログラムを中止した場合、奨学金の返金をしていただく場合があります。なお、留学プログラムに参加しない(申し込んでいない)場合には、奨学金は支給されませんので、その際の連絡は不要です。また、どのような場合においても、本奨学金申請にかかった費用(郵送費等)は返還できません。
- ②本奨学金採用者で、留学プログラムに参加せず、支給を受けなかった学生がいた場合は、年度末に次の学生を繰り上げて支給する場合があります。
- ③採用者については、奨学金制度の広報のため、掲示・学内紙・WEB等への学部・学年・氏名の掲載や校友会への寄稿等、協力を求める場合があります。

10. 留学プログラムの実施形態が変更となった場合について

本奨学金は、海外渡航を伴う留学プログラムを支給対象としています。当初は渡航を伴う形での実施を予定していたが、留学プログラムの実施形態が変更となり、海外への渡航を伴わない形での実施に変更となった場合、本奨学金の支給は行いません。なお、留学プログラムの実施形態の変更等については、担当部局に確認してください。

<問い合わせ先>

立教大学学生課 (03-3985-2441)

月～金 9:00～17:00 土 9:00～12:30

以上